

2022年度 休眠預金活用事業「立ち直りを支える地域支援ネットワーク創出事業」 申請団体一覧

団体名	所在地	事業名	事業概要
県域単位（事業範囲：都道府県・広域）			
更生保護法人 滋賀県更生保護事業協会	滋賀県大津市	地域のKANAME ネットワークの育成と 重層的支援体制構築による 息の長い支援事業	地域ごとにネットワークを育成し、保護司など更生保護関係者だけではなく、多様な機関・団体が「息の長い支援」の意義を理解し、協働活動に踏み出すよう、地域での顔の見えるネットワークを構築する。
公益社団法人 東京社会福祉士会	東京都豊島区	再犯防止地域支援 ネットワークづくり	社会福祉士の地域ごとの活動組織である「地区会」に対し、再犯防止の枠組みの内外で活動している組織と協働し、罪を犯した過去を持つ人たちも巻き込んだ支え合いの取り組みに乗り出すよう働きかけ、地区会の支援機能強化などの支援を行っていく。
特定非営利活動法人 育て上げネット	東京都立川市	若者の立ち直りを支える 「多摩地域支援ネットワーク」 創出事業	更生保護領域で活動する保護司・保護観察官と、地域の医療・福祉・教育・就労等を中心とした支援機関との関係構築を支援することで、様々な領域の支援者を増やし、保護観察期間終了後も当事者のニーズにあった切れ目のない支援を行える、地域の支援ネットワークを構築する。
一般社団法人 刑事司法未来	東京都港区	“つまずき”からの“立ち直り”を支援する 緩やかなネットワークの構築	京都には、社会的に孤立しがちな人たちを包括的に支援するネットワーク（京都モデル）が構築されている。首都圏でも京都モデルの回復支援コミュニティを立ち上げ、京都と東京を結ぶ「二都物語」を展開する。
特定非営利活動法人 osForward	北海道札幌市	触法者支援の更なる展開と 他の事業者との連携事業	帰るところが無い方々を民間の不動産賃貸業・障がい者施設(共同生活援助)・高齢者施設に繋ぐ。その後にアフターフォローとして個別面談等を行い、生活を安定させていく。また、触法者を対象に、なぜ犯罪に繋がっていったかを調査する。
地域単位（事業範囲：市町村）			
更生保護法人 西本願寺白光荘	京都府京都市	みんなの居場所事業	地域の「お寺」で、週に1回程度、軽食をとりながら、子どもから大人まで集まれる居場所を開設する。参加者の様々なニーズに応えられるようなメニューを用意し、所属や背景に関係なく、それぞれが得意なことを生かせる場づくりを通して、ネットワーク構築を目指す。
特定非営利活動法人 サポートセンターとまり木	長野県松本市	松本地域における地域支援強化事業	更生保護分野で活動する個人・団体との接点を作り、調査を通じて、更生保護分野の現状と課題等を明らかにする。不動産会社・貸主への働きかけによって、一人ずつ居住可能な賃貸物件の準備を行い、速やかに居住支援につなげやすいシステム構築と周知を行う。
特定非営利活動法人 ジャパンマック (ジャパンマック福岡)	福岡県福岡市	人生の再出発を支援し、 支援者も支えるネットワークづくり	触法依存症者支援の経験から、支援者が孤立せずに当事者（被支援者）視点の支援を行える仕組み作りを目指す。支援者をバックアップする場や仕組み作り、被支援者と支援者がゆるやかにつながれる居場所作り、気軽に相談できる相談ツールの拡充等を行うことで、誰もが必要な支援に繋がれるネットワーク構築を目指す。
一般社団法人 京都わかかさねっと	京都府京都市	ひとりひとりの困りごとを 地域で解決するホゴちゃんHUB	地域を熟知する自治会や更生保護関係者が、地域の困りごとやニーズを探し出し、それに対応する適任のスタッフ（生きづらさを抱えた当事者を含む）をマッチングする。困りごとの解決と、スタッフにとっての就労体験・社会経験の双方が満たされ、相互の扶助となる。
特定非営利活動法人 からし種	愛知県名古屋	地域で共にささえあう	触法者を対象とし、支援期間を設けず、地域生活全般の相談窓口になる。出所前から受け入れにあたってのケース検討会議を開き、今後関わる関係機関にも参加を呼びかけ会議に加わってもらい、当事者を含む恒常的な支援チームを構成し、拡張しながらネットワークを築いていく。